

令和2年1月24日

報道機関各位

本宮市糠沢地区における地下水汚染について

このことについて、井戸の水質検査の結果、下記のとおり環境基準を超える有害物質が検出されましたのでお知らせします。

なお、当該井戸は、従来から飲用には使用されておらず、また昨年10月の台風第19号以降は、井戸そのものが使用されておられません。

記

- 1 井戸の所在地：本宮市糠沢地内
- 2 井戸の所有者：（有）アイシー産業
- 3 調査日：令和2年1月20日（結果判明1月22日）
- 4 有害物質：ベンゼン
- 5 濃度：32mg/ℓ（環境基準0.01mg/ℓ）  
（1月23日に同井戸の再調査（3検体）を実施した結果は、  
22～34mg/ℓ（結果判明 1月24日））

※ ベンゼン

化学工業の原料として広く使用されているが、低濃度で長期間吸入した場合の発がん性や高濃度の場合は造血器に障害を引き起こすことなどが指摘されている。

○ 県の対応

今後、汚染源及び汚染範囲の推定等のため、周辺の地下水調査を実施します。

問い合わせ先

生活環境部水・大気環境課 主幹兼副課長 小池由浩

電話：024-521-7256

県庁内線：2812

令和2年2月3日

報道機関各位

本宮市糠沢地区における地下水汚染について（第2報）

1月24日付けでお知らせした、本宮市糠沢地内の井戸（所有者：（有）アイシー産業）から、有害物質であるベンゼンが環境基準を大幅に超えて検出されたこのことについて、1月30日に、事業場周辺の井戸等で水質調査を行いましたので、その結果を下記のとおりお知らせします。

記

1 周辺井戸の調査結果

（有）アイシー産業周辺の4井戸で水質調査を行ったところ、ベンゼンその他の有害物質は検出されませんでした。

2 河川の調査結果

汚染井戸近くの阿武隈川2地点で水質調査を行ったところ、ベンゼンその他の有害物質は検出されませんでした。

3 事業場の排水の調査結果

（有）アイシー産業からの排水の水質調査を行ったところ、ベンゼンは検出されませんでした。また、その他の有害物質も全て排水基準以下でした。

※ ベンゼン

化学工業の原料として広く使用されているが、低濃度で長期間吸入した場合の発がん性や高濃度の場合は造血器に障害を引き起こすことなどが指摘されている。

○ 県の対応

事業者に対し、場内の地下水が高濃度で汚染されていることから、場内での汚染の可能性を調査すると共に、汚染井戸の浄化対策を講じるよう引き続き指導します。

問い合わせ先  
生活環境部水・大気環境課 課長 鈴木 仁  
電話：024-521-7257  
県庁内線：2810